

令和6年度 とうきょう すくわくプログラム実践研修会

～主体的・協働的な探究活動を通じ、子供の豊かな心の育ちをサポート～

配信日時：令和6年6月26日（水）12：00～

※上記日時以降、いつでもご覧頂けます

開催形式：YouTubeにて収録動画を配信（2時間程度を予定）

参加方法：URL・QRコードよりご視聴ください

<https://youtube.com/live/d460WMpcgG4?feature=share>

（参加費無料・申込不要）



東京都では、東京大学CEDEPとの連携のもと、乳幼児の豊かな心の育ちをサポートするため、主体的・協働的な探究活動を通じて幼児教育・保育の充実を図る幼稚園・保育所等を支援する「とうきょうすくわくプログラム推進事業」に取り組んでいます。令和6年度から本プログラムを都内全域に展開していくにあたり、各園の環境や強みを活かしながら、子供たちの興味・関心に応じて行う探究活動の実践を後押しする研修会を行います。

1. 東京都メッセージ
2. 開会挨拶 遠藤 利彦（東京大学大学院教育学研究科教授 CEDEPセンター長）
3. 事業概要説明（東京都）
4. 基調講演 秋田 喜代美（教育学博士 学習院大学教授 東京大学名誉教授）
5. 探究活動のポイント解説（CEDEP）



とうきょうすくわくプログラムとは？

すべての乳幼児の「伸びる・育つ（すくすく）」と「好奇心・探究心（わくわく）」を応援する幼保共通のプログラムです。

幼稚園や保育所といった施設類型の垣根を越え、各園の環境や強みを活かしながら、「光」「音」「植物」等のテーマに沿って、乳幼児の興味・関心に応じて多彩な体験・経験に触れ合うことのできる探究活動を実践します。

登壇者紹介

・秋田喜代美

専門は保育学、専門発達心理学。日本保育学会会長、日本発達心理学会代表理事。
こども家庭庁こども家庭審議会会長。東京都こども未来会議座長。



【CEDEP（東京大学大学院教育学研究科附属 発達保育実践政策学センター）について】
CEDEPは、幼児教育・保育の振興に関する調査研究を推進するための国内大学で唯一の卓越した国際政策研究拠点です。東京都とCEDEPは、幼児教育・保育に関する協定を締結しています。